

償還 運用報告書（全体版）

<償還日 2019年12月3日>

DIAM 米国リート・インカムプラス

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信
信託期間	2012年10月22日から2019年12月3日 (当初2027年10月12日) までです。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、 運用を行います。
主要投資対象	主として円建ての外国投資信託である「ダイアム US リート カバードコール ストラテジー ファンド」受益証券へ投資を行います。また、証券投資信託である「DIAM マネーマザーファンド」受益証券への投資も行います。なお、短期金融商品等に直接投資する場合があります。
運用方法	主として外国投資信託*への投資を通じて、米国のリートとオプション取引を実質的な取引対象とします。 *外国投資信託では、直接米国リートへの投資やオプション取引は行わず、担保付スワップ取引を通じて、米国リートカバードコール戦略の損益を享受します。 外国投資信託への投資比率は、原則として高位を保ちますが、外国投資信託の流動性およびこの投資信託の資金動向等を勘案の上決定します。 実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	決算日（原則として毎月12日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「DIAM 米国リート・インカムプラス」は、この度、信託約款の規定に基づき、繰上償還の運びとなりました。

ここに、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

DIAM 米国リート・インカムプラス

■設定以来の運用実績

作成期	決算期	基準価額					投資組 資益入	信証比	託券率	純資産 総額
		(分配落)	税分	込配	み金	期騰落 中率				
第 1 作成期	(設定日) 2012年10月22日	円 10,000		円 -		% -		% -	百万円 1,214	
	1期(2012年11月12日)	9,615		0		△3.9	98.7	2,586		
	2期(2012年12月12日)	9,883		110		3.9	98.7	2,864		
	3期(2013年1月15日)	10,797		110		10.4	98.9	3,260		
第 2 作成期	4期(2013年2月12日)	11,183		110		4.6	98.8	3,419		
	5期(2013年3月12日)	11,590		110		4.6	98.9	3,548		
	6期(2013年4月12日)	12,194		110		6.2	98.9	3,630		
	7期(2013年5月13日)	12,281		160		2.0	98.9	3,337		
	8期(2013年6月12日)	10,358		160		△14.4	98.8	2,612		
	9期(2013年7月12日)	10,635		160		4.2	98.8	2,689		
第 3 作成期	10期(2013年8月12日)	9,792		160		△6.4	98.7	3,079		
	11期(2013年9月12日)	9,596		160		△0.4	98.8	3,544		
	12期(2013年10月15日)	9,454		160		0.2	98.8	4,110		
	13期(2013年11月12日)	9,070		160		△2.4	96.5	5,920		
	14期(2013年12月12日)	9,043		160		1.5	98.7	6,932		
	15期(2014年1月14日)	9,307		160		4.7	98.7	8,071		
第 4 作成期	16期(2014年2月12日)	9,125		160		△0.2	98.7	9,171		
	17期(2014年3月12日)	9,164		160		2.2	98.9	10,758		
	18期(2014年4月14日)	8,876		160		△1.4	98.5	10,910		
	19期(2014年5月12日)	8,990		160		3.1	98.9	11,371		
	20期(2014年6月12日)	8,829		160		△0.0	98.5	10,817		
	21期(2014年7月14日)	8,766		160		1.1	98.6	10,300		
第 5 作成期	22期(2014年8月12日)	8,685		160		0.9	98.6	9,665		
	23期(2014年9月12日)	9,045		160		6.0	97.9	9,003		
	24期(2014年10月14日)	8,727		160		△1.7	99.1	8,422		
	25期(2014年11月12日)	9,405		160		9.6	98.2	8,154		
	26期(2014年12月12日)	9,700		160		4.8	98.6	7,847		
	27期(2015年1月13日)	9,654		160		1.2	98.7	7,444		
第 6 作成期	28期(2015年2月12日)	9,443		160		△0.5	98.7	6,902		
	29期(2015年3月12日)	9,131		160		△1.6	98.6	6,441		
	30期(2015年4月13日)	9,007		160		0.4	98.5	5,860		
	31期(2015年5月12日)	8,638		160		△2.3	99.1	5,465		
	32期(2015年6月12日)	8,612		160		1.6	98.9	5,184		
	33期(2015年7月13日)	8,544		160		1.1	98.9	4,900		

作成期	決算期	基準価額			投資組 資益入	信託比 託券率	純資産 総額
		(分配落)	税分 込配	み金 期騰落			
第7作成期	34期(2015年8月12日)	円 8,667		円 160	% 3.3	% 99.4	百万円 4,772
	35期(2015年9月14日)	7,743		160	△8.8	98.6	4,026
	36期(2015年10月13日)	8,023		160	5.7	98.2	4,004
	37期(2015年11月12日)	8,043		160	2.2	98.9	3,972
	38期(2015年12月14日)	7,785		160	△1.2	98.2	3,905
	39期(2016年1月12日)	7,448		160	△2.3	97.4	3,793
第8作成期	40期(2016年2月12日)	6,530		160	△10.2	98.1	3,367
	41期(2016年3月14日)	6,934		160	8.6	97.8	3,626
	42期(2016年4月12日)	6,525		160	△3.6	97.8	3,643
	43期(2016年5月12日)	6,491		160	1.9	97.5	3,749
	44期(2016年6月13日)	6,211		160	△1.8	98.8	3,619
	45期(2016年7月12日)	6,070		130	△0.2	97.8	3,515
第9作成期	46期(2016年8月12日)	5,873		130	△1.1	97.7	3,395
	47期(2016年9月12日)	5,580		130	△2.8	98.4	3,143
	48期(2016年10月12日)	5,323		130	△2.3	97.4	3,117
	49期(2016年11月14日)	5,180		130	△0.2	98.9	2,978
	50期(2016年12月12日)	5,665		130	11.9	97.4	3,333
	51期(2017年1月12日)	5,615		130	1.4	97.7	3,457
第10作成期	52期(2017年2月13日)	5,493		130	0.1	98.4	3,385
	53期(2017年3月13日)	5,309		130	△1.0	97.5	3,360
	54期(2017年4月12日)	5,164		100	△0.8	98.4	3,171
	55期(2017年5月12日)	5,151		100	1.7	97.2	3,041
	56期(2017年6月12日)	4,968		100	△1.6	98.1	2,925
	57期(2017年7月12日)	4,967		100	2.0	98.3	2,831
第11作成期	58期(2017年8月14日)	4,778		100	△1.8	97.8	2,681
	59期(2017年9月12日)	4,774		100	2.0	98.5	2,809
	60期(2017年10月12日)	4,782		100	2.3	97.8	2,775
	61期(2017年11月13日)	4,810		100	2.7	98.0	2,867
	62期(2017年12月12日)	4,712		100	0.0	97.9	2,782
	63期(2018年1月12日)	4,353		80	△5.9	97.7	2,568
第12作成期	64期(2018年2月13日)	4,010		80	△6.0	97.6	2,282
	65期(2018年3月12日)	3,987		80	1.4	97.3	2,196
	66期(2018年4月12日)	3,919		80	0.3	97.3	2,133
	67期(2018年5月14日)	3,991		80	3.9	96.9	2,221
	68期(2018年6月12日)	3,964		80	1.3	97.9	2,179
	69期(2018年7月12日)	4,037		80	3.9	96.4	2,212

作成期	決算期	基準価額			投資組 資益入	信託 証比	純資 産率	純資 産 総額
		(分配落)	税分 込配	み金 期騰				
第13作成期	70期(2018年8月13日)	円 3,929		円 80	% △0.7	% 95.9	百万円 2,157	
	71期(2018年9月12日)	3,915		80	1.7	95.8	2,148	
	72期(2018年10月12日)	3,621		80	△5.5	96.7	2,000	
	73期(2018年11月12日)	3,805		45	6.3	95.3	2,132	
	74期(2018年12月12日)	3,804		45	1.2	96.8	2,092	
	75期(2019年1月15日)	3,496		45	△6.9	97.2	1,855	
第14作成期	76期(2019年2月12日)	3,627		45	5.0	96.8	1,857	
	77期(2019年3月12日)	3,662		45	2.2	96.9	1,844	
	78期(2019年4月12日)	3,701		45	2.3	96.2	1,824	
	79期(2019年5月13日)	3,594		45	△1.7	92.4	1,789	
	80期(2019年6月12日)	3,565		45	0.4	94.6	1,727	
	81期(2019年7月12日)	3,576		45	1.6	94.9	1,668	
第15作成期	82期(2019年8月13日)	3,440		45	△2.5	93.0	1,586	
	83期(2019年9月12日)	3,475		45	2.3	94.0	1,540	
	84期(2019年10月15日)	3,513		45	2.4	93.6	1,507	
	85期(2019年11月12日)	3,432		0	△2.3	93.7	1,419	
	(償還日) 2019年12月3日	(償還価額) 3,477.79		0	1.3	-	1,373	

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注3) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注4) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注5) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

■当作成期中の基準価額の推移

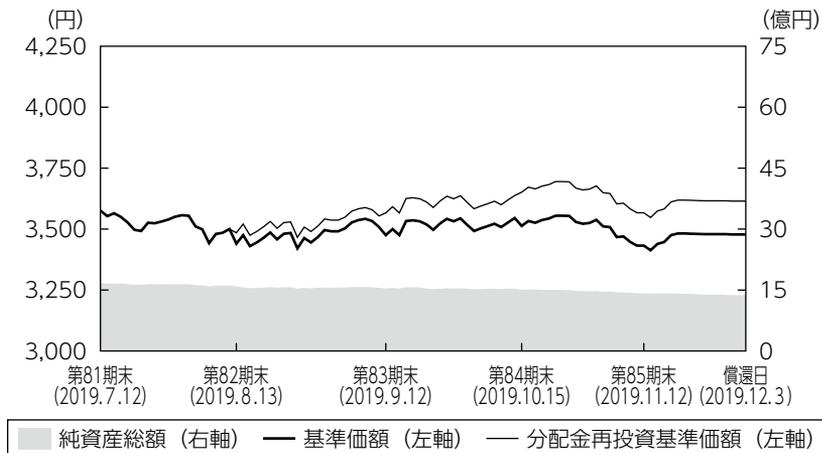
決算期	年 月 日	基準 価 額		投資信託受益証券 組入比率
		騰	落 率	
第 82 期	(期首) 2019年 7 月 12 日	円 3,576	% -	% 94.9
	7 月 末	3,557	△0.5	96.0
	(期末) 2019年 8 月 13 日	3,485	△2.5	93.0
第 83 期	(期首) 2019年 8 月 13 日	3,440	-	93.0
	8 月 末	3,496	1.6	93.7
	(期末) 2019年 9 月 12 日	3,520	2.3	94.0
第 84 期	(期首) 2019年 9 月 12 日	3,475	-	94.0
	9 月 末	3,532	1.6	92.7
	(期末) 2019年 10 月 15 日	3,558	2.4	93.6
第 85 期	(期首) 2019年 10 月 15 日	3,513	-	93.6
	10 月 末	3,538	0.7	93.2
	(期末) 2019年 11 月 12 日	3,432	△2.3	93.7
第 86 期	(期首) 2019年 11 月 12 日	3,432	-	93.7
	11 月 末	3,478	1.3	-
	(償還日) 2019年 12 月 3 日	(償還価額) 3,477.79	1.3	-

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

■設定以来の運用経過（2012年10月22日から2019年12月3日まで）

第15作成期の基準価額等の推移



第82期首： 3,576円
償還日： 3,477.79円
(既払分配金135円)
騰落率： 1.1%
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

米国リート市場が上昇したことや、為替市場で円安が進行したこと等がプラス寄与となり、基準価額は上昇しました。

また、当ファンドは設定来で54.5%上昇しました（分配金再投資ベース、設定来の分配金10,040円）。米国リート市場の上昇、および為替市場の円安がプラス要因となり、基準価額は上昇基調で推移しました。

◆組入ファンドの当作成期間の騰落率

組入ファンド	騰落率
ダイアム US リート カバードコール ストラテジー ファンド	1.8%
D I A Mマネーマザーファンド	△0.0%

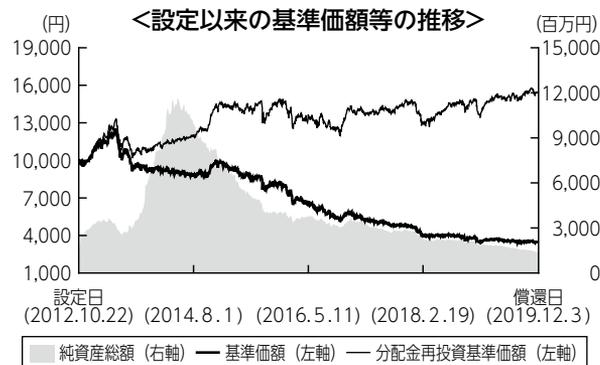
- (注1) ダイアム US リート カバードコール ストラテジー ファンドの騰落率は、分配金を再投資したものとみなして計算したものです。
- (注2) 組入ファンドの騰落率は、当ファンドが保有していた期間（2019年11月22日まで）の騰落率です。

設定来の投資環境

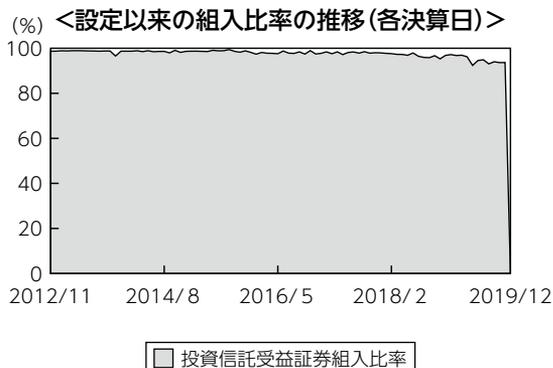
設定から2018年後半にかけての米国リートは、F R B（米連邦準備理事会）による金融緩和縮小や政策金利の引き上げ等を背景に米国の長期金利が上昇し、弱含んだ局面があったものの、良好な米国の経済指標や株高を背景に上昇しました。その後は、長期金利の上昇が一服したこと、米国株が底堅く推移したこと等を背景に、米国リートも上昇基調で推移しました。

為替市場では、設定から2015年後半にかけてのドル/円相場は、日銀が大規模な金融緩和政策を行ったこと、米国が量的緩和の縮小を行い、日米の金利差が拡大したこと等を背景に円安ドル高が進行しました。その後は、英国の国民投票でEU（欧州連合）離脱が支持されたこと等を背景に円高ドル安が進行した局面もありましたが、2016年11月の大統領選挙の結果を受け、米国の財政支出拡大や減税観測が広がり、円安ドル高が進行しました。

国内短期金融市場においては、2013年に日銀の新総裁に黒田氏が就任以降積極的な金融緩和を行った結果、残存1年程度の国債利回りは低下傾向で推移し、2015年の後半からはマイナス利回りが定着しました。また、2016年1月にマイナス金利政策を導入したことから一時的に大きく低下する場面もありましたが、2019年の運用終了まで△0.3%台～+0.1%台のレンジで推移しました。



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。



(注) 組入比率は純資産総額に対する割合です。

設定来のポートフォリオについて

●当ファンド

ダイヤモンド US リート カバードコール ストラテジー ファンドの組入比率は原則として高位を維持し、DIAMマネーマザーファンドへの投資も行いました。

●ダイヤモンド US リート カバードコール ストラテジー ファンド

米国リーートの配当にオプション・プレミアムを加えた高水準のインカム収入を獲得するためのスワップ取引を実施しました。

リーートの実質的な組入銘柄は1ヵ月毎に見直しを行い、米国リート市場の時価総額の上位を占める銘柄から、流動性や信用リスクなどを考慮した上で30銘柄を選定しました。各リート銘柄への投資比率は見直し時に等ウェイトとしました。

●DIAMマネーマザーファンド

運用期間を通じて、残存期間の短い国債や政府保証債、地方債などで運用を行いました。

分配金

当作成期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたしました。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第82期	第83期	第84期	第85期
	2019年7月13日 ～2019年8月13日	2019年8月14日 ～2019年9月12日	2019年9月13日 ～2019年10月15日	2019年10月16日 ～2019年11月12日
当期分配金（税引前）	45円	45円	45円	-円
対基準価額比率	1.29%	1.28%	1.26%	-%
当期の収益	45円	45円	45円	-円
当期の収益以外	-円	-円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	715円	726円	736円	736円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第82期～第86期		項目の概要
	(2019年7月13日 ～2019年12月3日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	20円	0.559%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は3,500円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(7)	(0.205)	
(販売会社)	(12)	(0.342)	
(受託会社)	(0)	(0.012)	
(b) その他費用 (監査費用)	0 (0)	0.001 (0.001)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	20	0.560	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

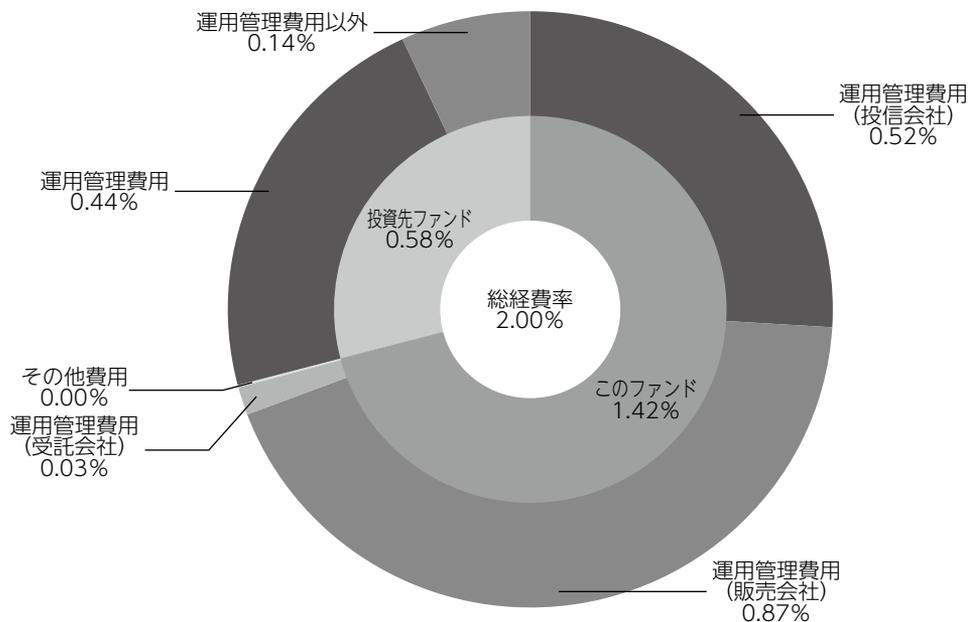
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.00%です。



総経費率 (①+②+③)	2.00%
①このファンドの費用の比率	1.42%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.44%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.14%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■**売買及び取引の状況**（2019年7月13日から2019年12月3日まで）
投資信託受益証券

		第 82 期 ~ 第 86 期			
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 邦建	ダイヤモンド U.S. リート カバード コール ストラテジー ファンド	千口 -	千円 -	千口 346.16427	千円 1,527,127

(注) 金額は受渡代金です。

■**親投資信託受益証券の設定、解約状況**（2019年7月13日から2019年12月3日まで）

		第 82 期 ~ 第 86 期			
		設 定		解 約	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
	D I A M マネーマザーファンド	千口 -	千円 -	千口 994	千円 1,004

■**利害関係人との取引状況等**（2019年7月13日から2019年12月3日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■**組入資産の明細**

償還時における有価証券の組入れはありません。第14作成期末の組入れは以下の通りでした。

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第 14 作 成 期 末	
	□ 数	金 額
ダイヤモンド U.S. リート カバードコール ストラテジー ファンド	千口 346.16427	千円 346.16427
合 計	千口 346.16427	千円 346.16427

(2) 親投資信託残高

	第 14 作 成 期 末	
	□ 数	金 額
D I A M マネーマザーファンド	千口 994	千円 994

■投資信託財産の構成

2019年12月3日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 1,379,431	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	1,379,431	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年8月13日)、(2019年9月12日)、(2019年10月15日)、(2019年11月12日)、(2019年12月3日)現在

項 目	第 82 期 末	第 83 期 末	第 84 期 末	第 85 期 末	償 還 時
(A) 資 産	1,609,576,149円	1,565,838,242円	1,549,727,721円	1,428,314,567円	1,379,431,668円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	132,466,201	116,972,709	137,342,045	97,638,966	1,379,431,668
投資信託受益証券(評価額)	1,476,105,174	1,447,860,759	1,411,381,001	1,329,671,424	-
DIAMマネーマザーファンド(評価額)	1,004,774	1,004,774	1,004,675	1,004,177	-
(B) 負 債	23,165,215	25,296,186	42,096,909	8,746,273	6,039,263
未 払 収 益 分 配 金	20,750,218	19,950,099	19,309,717	-	-
未 払 解 約 金	385,334	3,528,783	20,799,111	7,117,927	4,827,776
未 払 信 託 報 酬	2,023,809	1,812,061	1,982,346	1,628,346	1,210,827
未 払 利 息	-	-	-	-	660
そ の 他 未 払 費 用	5,854	5,243	5,735	-	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,586,410,934	1,540,542,056	1,507,630,812	1,419,568,294	1,373,392,405
元 本	4,611,159,649	4,433,355,381	4,291,048,322	4,136,111,223	3,949,041,900
次 期 繰 越 損 益 金	△3,024,748,715	△2,892,813,325	△2,783,417,510	△2,716,542,929	-
償 還 差 損 益 金	-	-	-	-	△2,575,649,495
(D) 受 益 権 総 口 数	4,611,159,649口	4,433,355,381口	4,291,048,322口	4,136,111,223口	3,949,041,900口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C/D)	3,440円	3,475円	3,513円	3,432円	-
1 万 口 当 たり 償 還 価 額(C/D)	-	-	-	-	3,477円79銭

(注) 第81期末における元本額は4,666,751,578円、第82期～償還時における追加設定元本額は12,219,886円、同解約元本額は729,929,564円です。

■損益の状況

〔自 2019年7月13日 至 2019年8月13日〕〔自 2019年8月14日 至 2019年9月12日〕〔自 2019年9月13日 至 2019年10月15日〕〔自 2019年10月16日 至 2019年11月12日〕〔自 2019年11月13日 至 2019年12月3日〕

項 目	第 82 期	第 83 期	第 84 期	第 85 期	第 86 期
(A) 配 当 等 収 益	27,680,716円	26,120,510円	25,046,304円	△3,289円	△13,608円
受 取 配 当 金	27,686,861	26,126,169	25,051,177	—	—
受 取 利 息	39	29	32	47	90
支 払 利 息	△6,184	△5,688	△4,905	△3,336	△13,698
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△67,324,692	10,935,558	12,780,812	△31,996,442	19,246,317
売 買 益	255,602	11,157,585	13,083,695	773,186	19,513,374
売 買 損	△67,580,294	△222,027	△302,883	△32,769,628	△267,057
(C) 信 託 報 酬 等	△2,029,663	△1,817,304	△1,988,081	△1,628,346	△1,210,827
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△41,673,639	35,238,764	35,839,035	△33,628,077	18,021,882
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△1,133,604,991	△1,148,180,998	△1,096,279,345	△1,040,589,207	△1,025,625,721
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△1,828,719,867	△1,759,920,992	△1,703,667,483	△1,642,325,645	△1,568,045,656
(配 当 等 相 当 額)	(257,660,836)	(247,830,771)	(239,891,015)	(231,241,356)	(220,782,371)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△2,086,380,703)	(△2,007,751,763)	(△1,943,558,498)	(△1,873,567,001)	(△1,788,828,027)
(G) 合 計(D+E+F)	△3,003,998,497	△2,872,863,226	△2,764,107,793	△2,716,542,929	△2,575,649,495
(H) 収 益 分 配 金	△20,750,218	△19,950,099	△19,309,717	—	—
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	△3,024,748,715	△2,892,813,325	△2,783,417,510	△2,716,542,929	—
追 加 信 託 差 損 益 金	△1,828,719,867	△1,759,920,992	△1,703,667,483	△1,642,325,645	—
(配 当 等 相 当 額)	(257,660,836)	(247,830,771)	(239,891,015)	(231,241,356)	(—)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△2,086,380,703)	(△2,007,751,763)	(△1,943,558,498)	(△1,873,567,001)	(—)
償 還 差 損 益 金	—	—	—	—	△2,575,649,495
分 配 準 備 積 立 金	72,127,871	74,131,885	76,156,515	73,394,440	—
繰 越 損 益 金	△1,268,156,719	△1,207,024,218	△1,155,906,542	△1,147,611,724	—

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 82 期	第 83 期	第 84 期	第 85 期
(a) 経費控除後の配当等収益	25,651,215円	24,839,632円	23,730,152円	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	257,660,836	247,830,771	239,891,015	231,241,356
(d) 分 配 準 備 積 立 金	67,226,874	69,242,352	71,736,080	73,394,440
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	350,538,925	341,912,755	335,357,247	304,635,796
(f) 1 万 口 当 たり 当 期 分 配 対 象 額	760.20	771.23	781.53	736.53
(g) 分 配 金	20,750,218	19,950,099	19,309,717	0
(h) 1 万 口 当 たり 分 配 金	45	45	45	0

■分配金のお知らせ

決 算 期	第 82 期	第 83 期	第 84 期	第 85 期
1 万口当たり分配金	45円	45円	45円	-円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

■投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2012年10月22日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2019年12月3日		資産総額	1,379,431,668円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	6,039,263円
				純資産総額	1,373,392,405円
受益権口数	1,214,364,312口	3,949,041,900口	2,734,677,588口	受益権口数	3,949,041,900口
元本額	1,214,364,312円	3,949,041,900円	2,734,677,588円	1万口当たり償還金	3,477円79銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	2,690,310,438円	2,586,613,953円	9,615円	0円	0.00%
第2期	2,898,489,785	2,864,634,396	9,883	110	1.10
第3期	3,019,711,250	3,260,358,557	10,797	110	1.10
第4期	3,058,076,415	3,419,932,978	11,183	110	1.10
第5期	3,061,852,780	3,548,717,353	11,590	110	1.10
第6期	2,976,875,726	3,630,128,721	12,194	110	1.10
第7期	2,717,343,193	3,337,042,142	12,281	160	1.60
第8期	2,521,950,900	2,612,345,119	10,358	160	1.60
第9期	2,528,852,704	2,689,341,426	10,635	160	1.60
第10期	3,144,457,793	3,079,072,186	9,792	160	1.60
第11期	3,693,824,285	3,544,693,433	9,596	160	1.60
第12期	4,347,957,352	4,110,456,190	9,454	160	1.60
第13期	6,527,686,039	5,920,534,334	9,070	160	1.60
第14期	7,666,362,957	6,932,607,720	9,043	160	1.60
第15期	8,673,351,950	8,071,902,234	9,307	160	1.60
第16期	10,050,420,272	9,171,060,831	9,125	160	1.60
第17期	11,739,809,353	10,758,906,522	9,164	160	1.60
第18期	12,291,687,315	10,910,032,487	8,876	160	1.60
第19期	12,647,977,263	11,371,135,510	8,990	160	1.60
第20期	12,251,319,191	10,817,293,286	8,829	160	1.60
第21期	11,750,293,806	10,300,693,015	8,766	160	1.60
第22期	11,129,518,712	9,665,544,473	8,685	160	1.60
第23期	9,953,584,204	9,003,113,596	9,045	160	1.60
第24期	9,651,002,753	8,422,303,599	8,727	160	1.60
第25期	8,671,040,996	8,154,929,351	9,405	160	1.60
第26期	8,089,743,704	7,847,415,260	9,700	160	1.60
第27期	7,710,614,544	7,444,174,702	9,654	160	1.60
第28期	7,309,373,989	6,902,421,515	9,443	160	1.60
第29期	7,054,435,826	6,441,632,269	9,131	160	1.60
第30期	6,506,211,138	5,860,007,518	9,007	160	1.60

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 万 口 当 たり 分 配 金	
				金 額	分 配 率
第 31 期	6,327,175,601円	5,465,231,981円	8,638円	160円	1.60%
第 32 期	6,020,741,224	5,184,945,219	8,612	160	1.60
第 33 期	5,735,171,431	4,900,198,246	8,544	160	1.60
第 34 期	5,506,058,463	4,772,316,685	8,667	160	1.60
第 35 期	5,200,414,830	4,026,443,442	7,743	160	1.60
第 36 期	4,991,228,409	4,004,422,366	8,023	160	1.60
第 37 期	4,938,950,525	3,972,541,365	8,043	160	1.60
第 38 期	5,016,347,365	3,905,451,581	7,785	160	1.60
第 39 期	5,092,881,622	3,793,215,545	7,448	160	1.60
第 40 期	5,157,058,629	3,367,767,973	6,530	160	1.60
第 41 期	5,230,469,332	3,626,724,819	6,934	160	1.60
第 42 期	5,583,795,506	3,643,186,342	6,525	160	1.60
第 43 期	5,776,800,844	3,749,577,460	6,491	160	1.60
第 44 期	5,828,073,581	3,619,761,283	6,211	160	1.60
第 45 期	5,790,896,260	3,515,248,667	6,070	130	1.30
第 46 期	5,781,957,255	3,395,578,595	5,873	130	1.30
第 47 期	5,632,493,944	3,143,108,327	5,580	130	1.30
第 48 期	5,857,086,392	3,117,529,333	5,323	130	1.30
第 49 期	5,750,088,969	2,978,332,066	5,180	130	1.30
第 50 期	5,884,146,127	3,333,645,442	5,665	130	1.30
第 51 期	6,158,017,339	3,457,430,733	5,615	130	1.30
第 52 期	6,163,306,780	3,385,589,047	5,493	130	1.30
第 53 期	6,330,643,642	3,360,981,387	5,309	130	1.30
第 54 期	6,140,768,350	3,171,271,309	5,164	100	1.00
第 55 期	5,903,619,209	3,041,162,153	5,151	100	1.00
第 56 期	5,888,963,833	2,925,773,741	4,968	100	1.00
第 57 期	5,700,860,113	2,831,565,778	4,967	100	1.00
第 58 期	5,612,278,917	2,681,425,283	4,778	100	1.00
第 59 期	5,884,368,601	2,809,219,780	4,774	100	1.00
第 60 期	5,804,124,074	2,775,246,669	4,782	100	1.00
第 61 期	5,961,202,453	2,867,466,883	4,810	100	1.00
第 62 期	5,906,208,039	2,782,795,141	4,712	100	1.00
第 63 期	5,900,263,871	2,568,345,159	4,353	80	0.80
第 64 期	5,691,980,632	2,282,669,440	4,010	80	0.80
第 65 期	5,510,176,504	2,196,693,566	3,987	80	0.80
第 66 期	5,443,731,766	2,133,590,833	3,919	80	0.80
第 67 期	5,565,576,941	2,221,279,914	3,991	80	0.80
第 68 期	5,496,960,447	2,179,018,396	3,964	80	0.80
第 69 期	5,479,260,428	2,212,239,875	4,037	80	0.80

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 万 口 当 た り 分 配 金	
				金 額	分 配 率
第 70 期	5,491,775,842円	2,157,604,764円	3,929円	80円	0.80%
第 71 期	5,486,949,648	2,148,010,038	3,915	80	0.80
第 72 期	5,524,503,879	2,000,264,764	3,621	80	0.80
第 73 期	5,603,320,039	2,132,151,062	3,805	45	0.45
第 74 期	5,499,049,225	2,092,068,142	3,804	45	0.45
第 75 期	5,308,040,171	1,855,692,728	3,496	45	0.45
第 76 期	5,120,080,487	1,857,064,359	3,627	45	0.45
第 77 期	5,037,118,409	1,844,564,689	3,662	45	0.45
第 78 期	4,929,897,867	1,824,696,030	3,701	45	0.45
第 79 期	4,978,902,658	1,789,630,505	3,594	45	0.45
第 80 期	4,845,801,764	1,727,454,167	3,565	45	0.45
第 81 期	4,666,751,578	1,668,725,990	3,576	45	0.45
第 82 期	4,611,159,649	1,586,410,934	3,440	45	0.45
第 83 期	4,433,355,381	1,540,542,056	3,475	45	0.45
第 84 期	4,291,048,322	1,507,630,812	3,513	45	0.45
第 85 期	4,136,111,223	1,419,568,294	3,432	0	0.00

償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金 (税引前)	3,477円79銭
------------------	-----------

償還乗換えの優遇措置の適用について

当ファンドの償還金をもって他の証券投資信託をお求めになる場合には、購入時手数料のうち所定の額を返戻または割引く措置の適用を受けられる場合があります。優遇措置の適用は販売会社によって異なりますので、詳しくは取扱販売会社までお問い合わせ下さい。

ダイヤモンド US リート カバードコール ストラテジー ファンド

当ファンドは「DIAM 米国リート・インカムプラス」が投資対象とする外国投資信託です。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

形態	ケイマン籍円建外国投資信託
主要投資対象	担保付スワップ取引
投資態度	<p>①主として担保付スワップ取引を通じて、米国のリートと保有銘柄にかかるオプション取引の取引成果を享受します。</p> <p>②担保付スワップ取引の相手方は、ドイツ銀行ロンドン支店です。</p> <p>③原則として、実質組入銘柄は米国リート市場の時価総額上位の30～50銘柄程度を基本とします。</p> <p>④原則として、リートの実質的な組入銘柄および組入比率は1か月ごとに見直します。</p> <p>⑤オプション取引にあたっては、リートの実質組入銘柄にかかるコール・オプションを売却し、当該コール・オプションの満期日は、原則として売却から1か月後とします。</p>
主な投資制限	<p>①有価証券の空売りは行いません。</p> <p>②信託財産の純資産総額の10%を超える借入れは行いません。</p> <p>③投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。</p> <p>④金融商品取引法上の有価証券および有価証券関連デリバティブ取引への投資比率は信託財産総額の50%以上とします。</p>
投資顧問会社	Asset Management One USA Inc.
受託銀行	CIBC バンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッド (CIBC Bank and Trust Company (Cayman) Limited)
管理事務代行会社	米国みずほ銀行 (Mizuho Bank(USA))
保管銀行	米国みずほ銀行 (Mizuho Bank(USA))

ダイヤモンド U.S. リート カバードコール ストラテジー ファンドはケイマン籍外国投資信託です。2018年12月31日に会計期間が終了し、現地の公認会計士による財務諸表監査を受けて完了しています。「運用計算書」及び「純資産変動計算書」、「デリバティブ明細書」は、2018年12月31日現在の財務諸表の原文の翻訳を抜粋したものです。

運用計算書

(自2018年1月1日 至2018年12月31日)

	日本円
収益の部	
スワップ契約による収益	321,760,495
収益合計	<u>321,760,495</u>
費用の部	
監査報酬	3,916,745
管理事務報酬	6,177,246
保管報酬	371,407
投資運用報酬	2,228,668
受託報酬	1,675,196
その他費用	95,653
費用合計	<u>14,464,915</u>
純投資収益	307,295,580
トータル・リターン・スワップ契約による実現純損失	(447,983,763)
期中実現純損失	<u>(447,983,763)</u>
トータル・リターン・スワップ契約による未実現純損益の変動	(13,505,815)
期中未実現純減の変動額	<u>(13,505,815)</u>
運用による純資産の純減	<u><u>(154,193,998)</u></u>

純資産変動計算書

(自2018年1月1日 至2018年12月31日)

	日本円
運用による純資産の増加	
運用による純資産の純減	(154,193,998)
受益者取引による純資産の増減	
受益権口発行収入	102,000,000
受益者に支払われた償還金	(280,904,600)
受益者に支払われた分配金	(571,299,365)
受益者取引による純資産の純減	(750,203,965)
純資産の純減	<u>(904,397,963)</u>
純資産	
期首残高	2,705,017,726
期末残高	<u><u>1,800,619,763</u></u>

デリバティブ明細書 2018年12月31日現在 (日本円建て)

口数	銘柄	通貨	公正価値	対純資産比率
376,000	US-REIT COVERED CALL INDEX TOTAL RETURN SWAP	日本円	1,752,160,000	97.31%
	デリバティブ合計		<u><u>1,752,160,000</u></u>	<u><u>97.31%</u></u>

D I A M マネーマザーファンド

運用報告書

第10期 (決算日 2019年4月5日)

(計算期間 2018年4月6日～2019年4月5日)

D I A M マネーマザーファンドの第10期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月29日から無期限です。
運用方針	安定した収益の確保をめざします。
主要投資対象	国内発行体の公社債、転換社債、ユーロ円債、資産担保証券ならびにCD、CP、コールローン等の国内短期金融資産を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合は、純資産総額の10%以下とします。 外貨建て資産への投資は行いません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債券 組入比率	新株予約権 付社債 (転換社債)	債券 先物比率	純資産 総額
	円	騰落 中率				
6期(2015年4月6日)	10,090	0.1	82.8	—	—	百万円 9,524
7期(2016年4月5日)	10,098	0.1	80.6	—	—	3,158
8期(2017年4月5日)	10,104	0.1	71.2	—	—	1,045
9期(2018年4月5日)	10,099	△0.0	71.1	—	—	1,030
10期(2019年4月5日)	10,098	△0.0	79.4	—	—	16,167

(注1) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注3) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

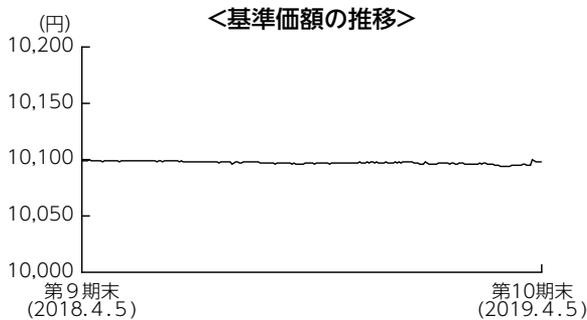
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額		債 組 入 比 率	新 株 予 約 権 付 社 債 (転 換 社 債) 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	円	騰 落 率			
(期 首) 2018年 4 月 5 日	10,099	% -	% 71.1	% -	% -
4 月 末	10,099	0.0	71.0	-	-
5 月 末	10,099	0.0	73.6	-	-
6 月 末	10,098	△0.0	72.2	-	-
7 月 末	10,098	△0.0	72.2	-	-
8 月 末	10,097	△0.0	88.4	-	-
9 月 末	10,097	△0.0	79.1	-	-
10 月 末	10,097	△0.0	77.9	-	-
11 月 末	10,097	△0.0	78.2	-	-
12 月 末	10,096	△0.0	71.4	-	-
2019年 1 月 末	10,097	△0.0	71.4	-	-
2 月 末	10,095	△0.0	71.4	-	-
3 月 末	10,100	0.0	79.4	-	-
(期 末) 2019年 4 月 5 日	10,098	△0.0	79.4	-	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

■当期の運用経過（2018年4月6日から2019年4月5日まで）



基準価額の推移

当期末の基準価額は10,098円となり、前期末比で0.01%下落しました。

基準価額の主な変動要因

日銀のマイナス金利政策によってコールローンがマイナス利回りとなっているため、その影響を受けて基準価額は下落しました。

投資環境

国内短期金融市場では、3ヵ月物国庫短期証券利回りは概ね $\Delta 0.3\%$ ～ $\Delta 0.1\%$ 台で推移しました。米国が

金融政策正常化のペースを落としたことや国債市場の需給要因から一時的に利回りが低下する局面もありましたが、米国や中国の景気が市場の見方ほど悪くないのではないかとの見通しが強まったことから期末にかけて利回りは上昇し、期を通して見るとレンジ内での推移となりました。

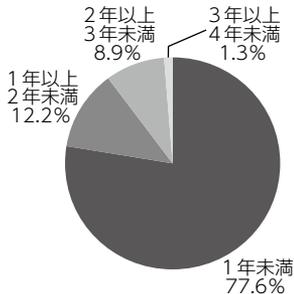
ポートフォリオについて

残存期間の短い政府保証債を中心とした運用を行いました。

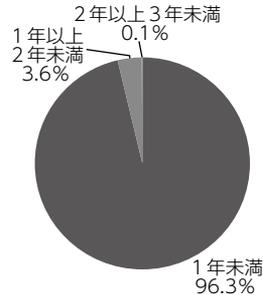
【運用状況】 ※比率は組入債券の時価評価額に対する割合です。

○残存年限別構成比

期首（前期末）



当期末



今後の運用方針

日銀の金融政策の物価目標2%までは依然として距離があるため、当面は政策の据え置きが予想されます。マイナス金利政策が継続されると考えられるため、国債や政府保証債、地方債などを中心に運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) その他費用 (その他)	0円 (0)	0.000% (0.000)
合 計	0	0.000

(注) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額(10,097円)で除して100を乗じたものです。なお、(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数です。その他は、信託事務の処理に要する諸費用等です。

■ 売買及び取引の状況 (2018年4月6日から2019年4月5日まで)

公社債

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国 内	国 債 証 券	12,636,104	(-)
	地 方 債 証 券	40,605	(34,950)
	特 殊 債 券	-	200,019 (329,000)

(注1) 金額は受渡代金です(経過利分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2018年4月6日から2019年4月5日まで)

期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
公 社 債	百万円 12,676	百万円 202	% 1.6	百万円 200	百万円 -	% -

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	当 期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	12,600,000	12,631,008	78.1	—	—	—	78.1
地 方 債 証 券	135,830	136,409	0.8	0.6	—	—	0.8
特 殊 債 券	66,000	67,019	0.4	—	—	0.1	0.4
合 計	12,801,830	12,834,437	79.4	0.6	—	0.1	79.3

(注1) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 無格付銘柄については、B B格以下に含めて表示しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘 柄	当 期		末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
	%	千円	千円	
(国債証券)				
3 0 1 回 利付国庫債券（10年）	1.5000	200,000	200,658	2019/06/20
1 2 3 回 利付国庫債券（5年）	0.1000	12,000,000	12,029,040	2020/03/20
3 8 8 回 利付国庫債券（2年）	0.1000	100,000	100,281	2020/05/15
3 9 1 回 利付国庫債券（2年）	0.1000	200,000	200,672	2020/08/01
3 9 2 回 利付国庫債券（2年）	0.1000	100,000	100,357	2020/09/01
小 計	—	12,600,000	12,631,008	—
(地方債証券)				
2 6 年度 4 回 静岡県公募公債	0.2090	14,810	14,816	2019/06/24
2 6 年度 1 回 大阪市みおつくし債	0.2200	6,000	5,999	2019/06/27
2 1 年度 6 回 愛知県公募公債	1.4400	10,000	10,045	2019/07/30
2 6 年度 京都府京都みらい債	0.1600	9,200	9,194	2019/09/02
3 3 1 回 大阪府公募公債	1.4100	10,000	10,078	2019/10/29
2 6 年度 7 回 福岡県公募公債	0.2000	6,500	6,495	2019/12/25
2 1 年度 3 5 回 兵庫県公募公債	1.4600	40,000	40,457	2020/01/22
4 3 回 川崎市公募公債 5年	0.1370	10,850	10,863	2020/03/19
2 7 年度 2 回 千葉県公募公債	0.1770	14,670	14,697	2020/05/25
2 7 年度 京都府京都みらい債	0.1000	13,800	13,762	2020/09/02
小 計	—	135,830	136,409	—
(特殊債券)				
8 9 回 政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.3000	4,000	4,026	2019/09/30
9 3 回 政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.4000	8,000	8,075	2019/11/29

銘	柄	当 期			末
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
(特殊債券)		%	千円	千円	
1 0 0 回	政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.4000	9,000	9,117	2020/02/28
1 1 2 回	政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.1000	30,000	30,455	2020/07/31
1 1 7 回	政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.0000	6,000	6,093	2020/09/30
1 3 3 回	政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.3000	5,000	5,139	2021/04/30
1 3 7 回	政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.2000	4,000	4,111	2021/06/30
小	計	—	66,000	67,019	—
合	計	—	12,801,830	12,834,437	—

■投資信託財産の構成

2019年4月5日現在

項 目	当 期		末
	評 価 額	比	率
公 社 債	千円		%
12,834,437		79.4	
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	3,332,745		20.6
投 資 信 託 財 産 総 額	16,167,183		100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年4月5日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	16,167,183,546円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	3,330,773,596
公 社 債(評価額)	12,834,437,613
未 収 利 息	1,577,825
前 払 費 用	394,512
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	16,167,183,546
元 本	16,010,803,187
次 期 繰 越 損 益 金	156,380,359
(D) 受 益 権 総 口 数	16,010,803,187口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,098円

■損益の状況

当期 自2018年4月6日 至2019年4月5日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	6,929,090円
受 取 利 息	7,285,281
支 払 利 息	△356,191
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△10,516,322
売 買 損 益	73,746
売 買 損 益	△10,590,068
(C) そ の 他 費 用	△279
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△3,587,511
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	10,082,629
(F) 解 約 差 損 益 金	△48,033
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	149,933,274
(H) 合 計(D+E+F+G)	156,380,359
次 期 繰 越 損 益 金(H)	156,380,359

(注1) 期首元本額 1,020,388,428円
追加設定元本額 14,995,366,726円
一部解約元本額 4,951,967円

(注2) 期末における元本の内訳

クルーズコントロール	990,000,991円
ダイナミック・ナビゲーション	98,710円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<円コース>	870,000円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<豪ドルコース>	530,000円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>	70,000円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<ブラジルレアルコース>	10,530,000円
世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ (毎月分配型) <円コース>	1,281,836円
世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ (毎月分配型) <豪ドルコース>	246,797円
世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ (毎月分配型) <ブラジルレアルコース>	1,689,581円
世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ (毎月分配型) <中国元コース>	654,944円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<中国元コース>	149,716円
ネット証券専用ファンドシリーズ 新興市場日本株 レアル型	103,986円
DIAM グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド 資源通貨バスケットコース	4,486,988円
DIAM グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド ブラジルレアルコース	4,586,699円
DIAM グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド 円コース	997,109円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<米ドルコース>	5,972円
DIAM 米国リート・インカムプラス	994,728円
USストラテジック・インカム・ファンドAコース (為替ヘッジあり)	993,740円
USストラテジック・インカム・ファンドBコース (為替ヘッジなし)	1,987,479円
DIAM・ジャナス グローバル債券コアプラス・ファンド<DC年金>	9,935円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 円コース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 米ドルコース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 豪ドルコース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) メキシコペソコース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) トルコリラコース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) ブラジルレアルコース	9,925円
USストラテジック・インカム・ファンド (年1回決算型) ヘッジあり	9,924円
USストラテジック・インカム・ファンド (年1回決算型) ヘッジなし	9,924円
米国株式リスクコントロール戦略ファンド<為替ヘッジあり>	9,909円
米国株式リスクコントロール戦略ファンド<為替ヘッジなし>	9,909円
マッシュューズ・アジア株式ファンド	99,019,705円
One世界分散セレクト (Aコース)	99,040円
One世界分散セレクト (Bコース)	99,040円
One世界分散セレクト (Cコース)	99,040円
リスクコントロール型ETF分散投資ファンド (適格機関投資家限定)	39,612,786円
USD/JPYダイナミックヘッジ戦略ファンド-2019 (適格機関投資家限定)	14,851,485,149円
期末元本合計	16,010,803,187円

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。